

尼崎市子ども・子育て審議会 第8回計画策定部会 議事録

開催日時	令和2年1月27日（月） 午後6時30分～午後7時10分
開催場所	尼崎市立すこやかプラザ ホールB
出席委員	瀧川部会長、大和委員、伊藤（篤）委員、和田委員、堀川委員、平之内委員
議題	（１）第4期尼崎市次世代育成支援対策推進行動計画及び第2期尼崎市子ども・子育て支援事業計画策定に係る最終答申（案）について （２）その他
資料	・資料1 第4期尼崎市次世代育成支援対策推進行動計画及び第2期尼崎市子ども・子育て支援事業計画（最終答申案） ・参考資料1 中間答申（案）から素案作成までの変更について ・参考資料2 市民意見公募手続の意見集約状況（速報）について ・参考資料3 素案から最終答申（案）作成までの変更について

開会

- 配布資料の確認

1 第4期尼崎市次世代育成支援対策推進行動計画及び第2期尼崎市子ども・子育て支援事業計画策定に係る最終答申（案）について

- 資料1、参考資料1、参考資料2、参考資料3に基づき、事務局から説明

委員

参考資料1の5について、ここに記載している保健所とは市町村の保健センターのことを指すのではないかと思います。最近では県が地域に密着している場合は保健センターという言いかたをすることのほうが多く感じます。

また、本編の7ページ、④子育て短期支援事業のショートステイについて書かれていますが、トワイライトステイは実施していないのでしょうか。

事務局

尼崎市は保健所設置市ですので、保健所施設が昔からあります。冊子に記載されている保健所はフェスタ立花にある尼崎市保健所を指しております。

また、母子健康包括支援センターは、南部と北部で赤ちゃん研修をしたり、妊婦の面談をしたりと、場所ごとに役割が違っております。保健所でも子どもに関する相談を受けておりますので追記をさせていただいているとご理解いただければと思います。

事務局

尼崎市では、ショートステイ事業のみ実施しており、トワイライトステイ事業につきましては、

尼崎市を含め、近隣市では実施されておられません。

実際、どのような利用状況なのかについて伺った際に、夜の 10 時ぐらいまでに帰るように、保護者が迎えに来るということで、制度としては実施されているのですが、実態としてはそんなに事例がなく、1 人ぐらいとのこと。豊中市や吹田市など、大阪府下の市町村に聞いたのですが、そんなに頻繁に使っているような実績がないというのも聞いております。我々としまして実際に夕方から夜に迎えに行くという需要とよりも、泊まりで子どもを見ていただきたいという要望や相談が多いということで、今のところはトワイライトステイを制度として始める必要性は感じていないというのが実態となっております。

部会長

ありがとうございます。他の委員から質問はいかがでしょうか。

委員

QR コードも載っていて、また少しずつ見やすくなっていったのかなと思いました。

実際に QR コード読み取ってみて、裏表紙のところの QR コードだと読み込めたのですが、3 ページ目の下にある QR コードは私の携帯では読み込めなくて、普通に読み込めるような大きさとか画質のものだったらいいなと思いました。

もう 1 点質問ですが、6 ページ以降の用語について、児童ホームの表中の 1 番下の段は「不足」となっており、延長保育事業では「差」と書いてあるのですが、これは使い分けをされているのでしょうか。

部会長

今の質問について、事務局から説明をお願いします。

事務局

「差」のほうは差し引きが 0 になっているので、「差」という表記にしているのですが、放課後児童健全育成事業や教育・保育のほうでは差が出ており、まだ、需要が高いということになっていますので、「不足」という表記をさせていただいております。

委員

使い分けているということですね。分かりました。

部会長

QR コードの修正についてはいかがでしょうか。

事務局

QR コードの部分だけもう少しサイズを大きくするなどして、工夫させていただきます。

部会長

確認させていただきたいのですが、パブリックコメントは今回 1 件ということですが、同時期に他のパブリックコメントも出されていたと思います。今回、年末年始の期間でパブリックコメ

ントされたので、1つでは少ないかと思うのですが、他にも子どもや子育ての分野で、いろいろ出された施策のパブリックコメントで、どんな状況だったかを教えていただければと思います。

事務局

令和2年度向け主要事業のパブリックコメント結果ですが、現在も調整中で、その中では保育の量や保育士の確保、定着化など、具体的な意見を頂戴しております。

部会長

「わいわいキッズプランあまがさき」のパブリックコメントについては1件ですが、関連する施策のところで複数あったということですね。

委員

最初の頃に比べたら非常に見やすくなっていると思います。例えば、手に取ってみられるかたが自分に関係するところだけでも開いて、「これやったらちょっと見てみようかな」と思えるような気がします。表紙ですが、四角に囲ってある中で「ともに生き、ともに感じ」が両方に長い文章なので、「ともに生き」で改行し、次の行で「ともに感じ」にしたほうがちょっと読みやすいかなと思いました。

部会長

確かに日本語で読みやすさを考えて「ともに生き」の後ろのところは区切ったほうが読みやすいと思います。

委員

計画の策定については、当初から案を見せていただいて、どんどん変わっていく中で、とても見やすくなったと思います。イラストもかわいくなったので、きっとお母さんたちも手に取って中を見てくださるのではないかなと思います。

委員

私も非常に見やすくなったと思いました。特に6ページ以降については、ページの割り振りが左右対称にレイアウトされており、非常に見やすく、大変工夫されていると思います。

委員

当初と比べて見やすくなり、自分自身も「へえー」といいながら、尼崎市民として楽しみながら読んでおりました。

確認ですが、これはどうやって配るのでしょうか。

事務局

各地域振興センターなど、市民の方が手に取って見てもらえるところに、置かせてもらえたらと考えております。

委員

6 ページ以降は尼崎市が実施している支援内容が書いてあります。そういった尼崎市が実施する事業内容がまとまった冊子などを、子育て家庭とかにお配りしているような取組みは他にありませんか。

事務局

子育て関係の情報は「こんにちは赤ちゃん事業」の時に配付する資料の中に冊子を入れてありました。市の事業内容をまとめた冊子の配付を行っているということは聞いておりません。

委員

いろいろな事業をしていることが簡単にすぐに分かるので、私自身も本当にいい資料だと思いました。ありがとうございました。

委員

いろいろと見ていますが、11 ページの妊婦健診の「前期健診・後期健診・基本健診」の中身まで書いてあるものを初めて見て、丁寧でいいなと思いました。

部会長

ホームページやフェイスブックで情報発信して、冊子で置くだけではなく、アクセスをした時に誰でも見られるように、市民に知ってもらう機会にもなると思います。これは、全体会でも話をしようと思います。せっかく作ったものなので、いろいろな人に見て触れてもらいたいと思います。これまで2冊に別れていたものが、1冊にまとまって分かりやすくなっていて、もちろん内容も分かりやすいと思います。

2 その他

- 今後のスケジュールについて事務連絡

部会長

これをもちまして尼崎市子ども・子育て審議会第8回計画策定部会を終了させていただきます。

閉会

以 上

会 議 録 署 名 者

委 員

委 員